

略里八景

やうしやうのはつけ

元文六年 版

990



八景

四手駕落鴈

江戸

江戸

江戸

江戸

江戸

江戸

江戸

江戸

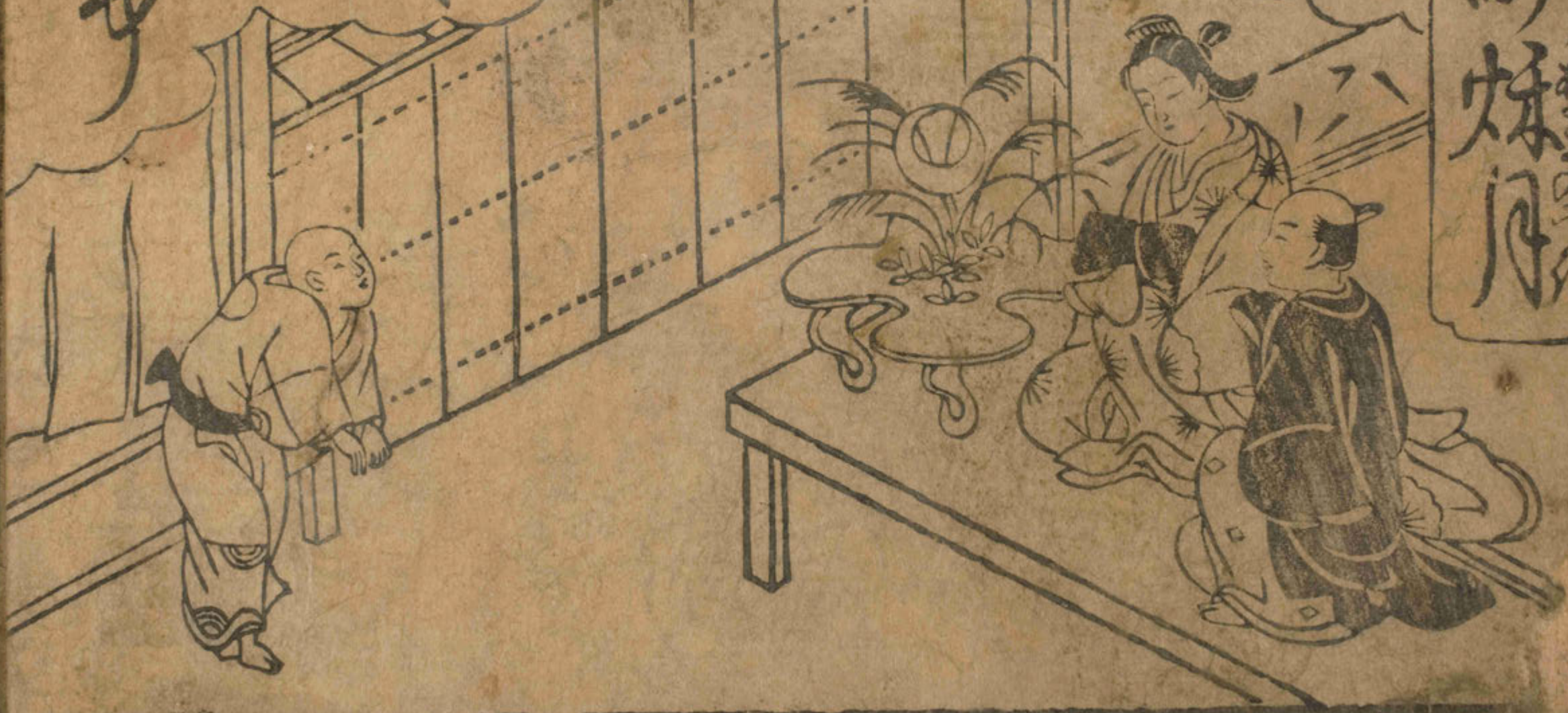
江戸



中なかつの所ところ煉れん月げつ

おのふ月つきを遣はなうらまふをあそぶ

うき



身極晩鐘

あやふさくもあふれぬ

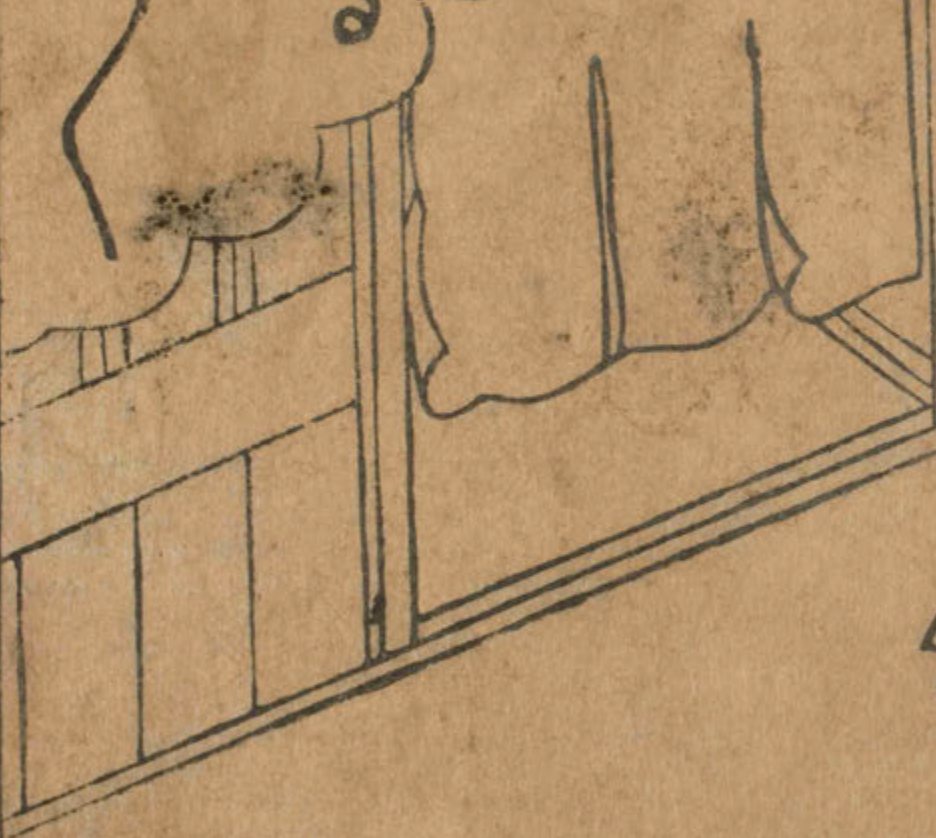


あけやうの
揚屋入夕照

入日
さす
のさ
え



あ
ち
き
よ
の
あ
の
の
の



八朝
言書

人

七

三

子

卷

病

A black and white woodblock print illustration of a woman in traditional Japanese court attire, walking and carrying a large, dark, rectangular object (possibly a box or a book) under her arm. She is wearing a long, flowing robe with wide sleeves and a decorative pattern. The background is plain.



くさのいもうのあめ
口舌雨

ぬり
 まさ
 いほ
 き
 も
 り
 の
 め
 さ
 ま
 ら
 金
 乃
 あ
 り
 ち
 代



船出て見られあはるる雲のきり

はつ帆



六部方角東西南北之圖

天

天

三 天のふくみ

天

丁

大

ふ

二丁目

東

入

入

ふ

田

ふ

入

田

ふ

入

田

雲井氏の代より一帯の園の秋
さう月暮れ月よそをさそ
そそしやうかひくらめさ
けしおふあふあふあふあ
山茂ぬいさる大かといろあ
うんうんうんうんうんうん
うんうんうんうんうんうん
うんうんうんうんうんうん
うんうんうんうんうんうん



入ある客とありけり分と
あざめぬもさるはひるま
はあこころをふりてさる
の海をにちさるくいせるま
客のふくのはさる九節の
かけもさるはひとさる子
早るさるありひれで

自是三千第一名

内家業裏獨分明

内とる内とる大君と
いとと外とるさるさるの
さる屋とるさるさるさる
さるさるさるさるさるの
ねと題とるさるさるさる

文六六 鶴鶴堂

酉 孟 借



卷之五

一五二
 一五三
 一五四
 一五五

高麗

卷一



あはれなるものなり

あはれ



金鼎四帝云

免國付茂出陽

堯曰付哉云爾

井町の男
井町女
井町人
井町

高
子
ひ

八
す
や

七
さ
ら

一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

இ
ட
அ

中よりや長たう
 まるくや七女
 了るや長たう
 中よりや長たう
 まるくや七女
 了るや長たう
 中よりや長たう

てじやあき
まうやあき
まうやあき
まうやあき
まうやあき
まうやあき
まうやあき
まうやあき
まうやあき
まうやあき

一、
 二、
 三、
 四、
 五、
 六、
 七、
 八、
 九、
 十、

507

大門

五廿

樂善堂

一四四

二丁め

二丁め
商人やとる倅を
あつまる出下
中川や金あら
まらや倅ら
祿りや表あら
うらや表あら
まらや俵大
のまや表人
一もんやかき人
まらや又人
いふはあら
まらや今人

あや又さ
まや傳
やまや久
つや十
いさか
さや久
若田や久
まや久
さや久

あや久
まや久
さや久
あや久
まや久
さや久

町

つや久
まや久
さや久
あや久
まや久
さや久

あや久
まや久
さや久
あや久
まや久
さや久

あや久
まや久
さや久
あや久
まや久
さや久

あや久
まや久
さや久
あや久
まや久
さや久

商人

町

あや久
まや久
さや久
あや久
まや久
さや久

町

あや久
まや久
さや久
あや久
まや久
さや久

町

あや久
まや久
さや久
あや久
まや久
さや久

町

あや久
まや久
さや久
あや久
まや久
さや久

政化
 新
 二文
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

安良舍下

因得

卷八十四

齊

格子 六十五

武



燈補抄

四寸

四

船
海
均

肩



夜の趣引合はらん
あそび

江戸町是丁め仲の町イをうし

慈父
仲芳堂

[illegible]

いほろへ
さうん
あまの川
せいの

はなを
きく
えん
かりて
おま

魚三分
松義堂集

[illegible]

張之

今もわさく
 今やとろ本
 今そめさく
 今もわさく
 今やとろ本
 今そめさく

なりたる

趙文

印の傳登吉云清



〆 〆 〆 〆
 おりい ちよとせ 九のえ ちよとせ
 〆 〆
 ちよとせ ちよとせ ちよとせ ちよとせ

まの松
八重巻
たぢ花
はねよ

子
子



萬字原委

六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十

五種
小字
八支
多
信

かりて

山口

山口七郎大助

△かきくみ △せきおめ
△あしき △いほと
△しんた いすすう

△松う
△せきおめ
△いほと
△あしき
△しんた

△あしき
△いほと
△せきおめ
△かきくみ
△しんた

西田

かりし

西田屋又金

△あきさの

△あきさの

△あきさの

△あきさの

△あきさの

△あきさの

かりて

い戸田そくめゆの町金大りる

かりし 玉屋山三郎

玉

△あきさの

△あきさの

△あきさの

△あきさの

△あきさの

△あきさの

△あきさの

△あきさの

三

かみひち
あけそ
あけ

あらた
ちりり



世

万字をよみ清

あけまたへ初まひ

あけ山より

あけ市に

あけ

あけ月
あけ
あけ

あけ



あけ

あけ

あけ

あけ

あけ

あけ



あけ

あけ

あけ



△三つんさん
△金ちま
△あやめ

△うき
△あやめ
△あやめ
△あやめ
△あやめ

△あやめ
△あやめ
△あやめ
△あやめ
△あやめ

昭店

武町

中の町



小松屋

△川
△川
△川

△川
△川
△川

△川
△川
△川



一文字屋政之丞

谷うらん
 谷うらん
 谷うらん

△やをさく
△すうの
△ふあろ
△めうえ

とめり
まきや
ちんそ
原下

△金まき
△金舟
△つま浦
△あそ
△とん
△あそ

多き
お母の
うへに
うへに
たつ

[illegible]

△こよゝ
△そのあ
△むめり
△たふあ
△これそ
△はるう
△すゑの
△やう

三
せうし
いんぎ
ふくろ
あまの
いんぎ
うきと
とよま
うきと
うきと

ありて
 たり



文庫及平古書



 花月

八 八 八
 八 八 八
 八 八 八

乃時
夕
夕
夕

12/10/15

いま川
は
ち
の
い
せ
ん



與全助七

[illegible]

卷之六

ありて
ひこ



丁丑卷長云滂

[illegible]



寫目在市上爲

△ とうふ
そのめ

▲ 五ノリ
五ノリ

ち

古

川
美

小篆

子

やてん

明
店



平升堂值二部

茶 女 浦

三

25
 26

金
世
店

金
世
店

一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

わろ
のめ
2



大田登森在門

[illegible]

あきふり
さう
せいの
さん
まはら
むす

△はまき△さく
 △さめ△
 △くのぬ△さりん
 △その木△ひん
 △このの△さきやう
 △くのぬ△いふ
 △あま△
 △かみ△

張

勢文
尾張全五云勝

八
くよ山
へ
く
さ
る
日
金
山
あ
と
玉
川

へ へ 々 々
 市川 日暮 山
 小志 年 廿
 玉川
 ちて



大松屋市郎三郎

[illegible]

森川屋

惣文 森川屋作五番

いづ
今
う
い

あけ山
あめん
みのの
まろあ
うのち
なる

やて
うよ

武田目

の町

平

平お屋傳云

み
あ
あ

あま
や
あけ山
あめん
うのち
なる

あや
あ

あ
なる

大田屋

惣文 大田屋久太郎

う
あ
あ

あ
あ
あ
あ
あ
あ

あ
あ
あ
あ
あ
あ



ふりん
やまの
ふりん
ふりん
ふりん

ふりん
ふりん
ふりん
ふりん
ふりん

ふりん
ふりん
ふりん
ふりん
ふりん

ふりん
ふりん

養
大無原在云云



ふりん
ふりん
ふりん
ふりん
ふりん

ふりん
ふりん
ふりん
ふりん
ふりん

ふりん
ふりん
ふりん
ふりん
ふりん

ふりん

龜甲在云云



ふりん
ふりん
ふりん
ふりん
ふりん

ふりん
ふりん
ふりん
ふりん
ふりん

ふりん
ふりん
ふりん
ふりん
ふりん

養
大無原在云云

いづこ
あつた

あつた
あつた

あつた

たま

あつた 玉座

あつた
あつた
あつた
あつた

あつた
あつた
あつた
あつた

あつた
あつた
あつた
あつた

あつた

あつた

あつた
あつた
あつた
あつた

あつた
あつた
あつた
あつた

あつた
あつた
あつた
あつた

あつた

あつた

あつた
あつた
あつた
あつた

みやこ
九のえ

すまの
ふ



お文

若る屋利お房

ゆき
み

み
と

この
ち



お文

家田屋を

い
志

い
山

い
ち



お文

巴屋は云清

あ
八

あ
八

あ
八

[illegible][illegible][illegible]

加賀屋

加賀屋

張



張



卷之五



22

[illegible]

ありてん
てん
あゝ
あゝ
あゝ

花さく
 ともう
 ともう
 ともう
 ともう

悲



三 三 三
 法 江 甘
 子 子 子

へ へ へ へ
 へ へ へ へ
 へ へ へ へ
 へ へ へ へ

あきらまふ

張



〽 〽 〽 〽 〽
 ちのゑ たは け ちのゑ ちのゑ
 ちのゑ ちのゑ ちのゑ ちのゑ ちのゑ

へ へ へ
 ありき
 瀬川
 瀬川
 瀬川
 さん
 さん
 さん

さくら
さくら
さくら
さくら
八十翁

やう



海老屋傳仁所

△△△
△△△
△△△

△△△
△△△
△△△

△△△
△△△
△△△

△△△
△△△
△△△

△△△
△△△
△△△

△△△
△△△
△△△

△△△
△△△
△△△

△△△
△△△
△△△

△△△
△△△
△△△

大塚

△△△
△△△
△△△

大塚屋伝仁所

△△△
△△△
△△△

△△△
△△△
△△△

△△△
△△△
△△△

△△△
△△△
△△△

△△△
△△△
△△△

△△△
△△△
△△△

△△△
△△△
△△△

△△△
△△△
△△△

△△△
△△△
△△△

△△△
△△△
△△△

△△△
△△△
△△△

△△△
△△△
△△△

南町中の町金丸の歌



萬字をなす門

△△△
△△△
△△△

△△△
△△△
△△△

△△△
△△△
△△△

△△△
△△△
△△△

△△△
△△△
△△△

△△△
△△△
△△△

△△△
△△△
△△△

△△△
△△△
△△△

△△△
△△△
△△△

和泉屋

△ △ △ △
さう とう とう とう
さう とう とう とう
さう とう とう とう

△ △ △ △ △
さう とう とう とう とう
さう とう とう とう とう
さう とう とう とう とう

さう とう とう とう
さう とう とう とう
さう とう とう とう

かりて

相屋

△ △ △ △
さう とう とう とう
さう とう とう とう
さう とう とう とう

△ △ △ △ △
さう とう とう とう とう
さう とう とう とう とう
さう とう とう とう とう

かりて

かりて

の店



いままよ
みさう
わうよ
山の井
うさう

いままよ
みさう
わうよ
山の井
うさう

いままよ
みさう
わうよ
山の井
うさう

かりてん



ちんち
わんえん
あさう
うさう
うさう

ちんち
わんえん
あさう
うさう
うさう

ちんち
わんえん
あさう
うさう
うさう



まら風
うさう
うさう
うさう

まら風
うさう
うさう
うさう

まら風
うさう
うさう
うさう

お文 かてざんちんち

かりてん

橋本

たらし花
なまは
まこの
てうえん

たらし花
なまは
まこの
てうえん

たらし花
なまは
まこの
てうえん

かりて

明店



い
あ
あ
あ
あ

惣文

惣文

あ
あ
あ
あ
あ

あ
あ
あ
あ
あ

あ
あ
あ
あ
あ



藝文

玉皇元君

[illegible]

三 三 三 三
 うもひちへ 花のけ まさる
 玉さくへ せこの おふさ
 たそや
 三 三 三 三
 三 三 三 三
 三 三 三 三
 三 三 三 三

京町中の丁が右多しの町



三浦田村左衛門

支子尾

つるい

ま
うす雲

三

五

女中

81385

中
乙

わづら

大德

その

三

幸

とまのめ
おんえん

七

了

カ
カ
カ

ひふ

つる糸

わらわら

か
ろ
よ

玉

中

三

何物也

△ 花よみ

花よみ

△ 七葉

△ そのまゝ

七葉

△ 小葉

△ まさ清

七葉

△ 多葉

△ なまき

七葉

△ 久葉

△ まま

七葉

△ 久葉

△ まま

七葉

△ 文 加葉を添へたる

加賀屋

△ 文 加賀屋

加賀屋

△ 加賀

△ 文 加賀

加賀

△ 加賀

△ 文 加賀

加賀

△ 加賀

△ 文 加賀

加賀

銭屋

△ 文 銭屋

△ 銭屋

△ 文 銭屋

銭屋

△ 銭屋

△ 文 銭屋

銭屋

△ 銭屋

△ 文 銭屋

銭屋

△ 銭屋

△ 文 銭屋

銭屋

世にや

△ △ △ △
あふふ 小 とも とも
あふふ せ けさ けさ

△ △ △ △ △ △
とや 小 小 小 小 小
とや 小 小 小 小 小

△ △ △ △ △ △
ひと 小 小 小 小 小
ひと 小 小 小 小 小

△ △ △ △ △ △
あふふ 小 小 小 小 小
あふふ 小 小 小 小 小

△ △ △ △ △ △
あふふ 小 小 小 小 小
あふふ 小 小 小 小 小

△ △ △ △ △ △
あふふ 小 小 小 小 小
あふふ 小 小 小 小 小

△ △ △ △ △ △
あふふ 小 小 小 小 小
あふふ 小 小 小 小 小

△ △ △ △ △ △
あふふ 小 小 小 小 小
あふふ 小 小 小 小 小

△ △ △ △ △ △
あふふ 小 小 小 小 小
あふふ 小 小 小 小 小

△ △ △ △ △ △
あふふ 小 小 小 小 小
あふふ 小 小 小 小 小

△ △ △ △ △ △
あふふ 小 小 小 小 小
あふふ 小 小 小 小 小

△ △ △ △ △ △
あふふ 小 小 小 小 小
あふふ 小 小 小 小 小

△ △ △ △ △ △
あふふ 小 小 小 小 小
あふふ 小 小 小 小 小

△ △ △ △ △ △
あふふ 小 小 小 小 小
あふふ 小 小 小 小 小

あふふ

あふふ

あふふ

あふふ

あふふ

あふふ

京町 中の町 大なり くの記



加じ 三浦 孫三 弁

梅 くらえ

くらえ

あまみ

くらえ

くらえ

くらえ

か くらえ

くらえ

くらえ

くらえ

梅 くらえ

くらえ

くらえ

くらえ

くらえ

くらえ

くらえ

くらえ

くらえ

くらえ

くらえ

くらえ

くらえ

くらえ



加じ 三浦 孫三 弁

か くらえ

くらえ

くらえ

くらえ

くらえ

くらえ

くらえ

くらえ

くらえ

くらえ

くらえ

くらえ

くらえ

くらえ

くらえ

● 日 人 世 の 分

くらえ

くらえ

くらえ

くらえ

くらえ

くらえ

加

うまのあ
うんち
うまね
あまね
あまね

乃志ん
コウさ
山ふん
まんふ
とらふ
ふふふ
まふふ

ふふ
花ふ
ふふ
ふふ

卷之五

A circular seal impression in red ink, featuring stylized Chinese characters in seal script. The characters are arranged vertically within the circle.





 うり
 万
 ちやう
 そてい
 うり
 川
 吉

[illegible]

方下

張

ハ
あきく
らんち
こよ花
めんのみ
あふふ
らう

そふぬ
おのえ
ふひ

多起風浪

張

町店

町店

桐屋

惣

三つを二つを

へあまのきりぎりす

み

み

きりぎりす

きりぎりす

きりぎりす

きりぎりす

きりぎりす

きりぎりす




 荷月 市 久福

へ　へ　へ
 そめめ　せう　てう　む　む　さん
 ん　あ　あ　あ　あ　あ
 う　う　う　う　う　う

やう



いせ ちの いそ ちの いそ ちの

[illegible]

そのた
に
あふ

卷之六

賀屋


 うろく
 大
 小
 ち
 ち
 ち
 ち

法
 寺
 山
 乃
 井
 寺
 乃
 寺

ていり
つる
ま
う

藝文

加參養血七氣湯

桑屋

於古

花うつ
少下
玉さく
花す
す
へ
へ
へ
へ

い
あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ

あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ

や

山屋

山に石七

う
う
う
う
う
う
う
う

山
山
山
山
山
山
山
山

あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ

夜

新町中の町をなすもの

新町

新町をなすもの

あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ

あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ

あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ

あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ

あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ

あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ

あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ

あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ

あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ

あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ

あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ

あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ

や

山

△ れんえん	△ てんえん	△ うさん	△ うさん	△ うさん	△ うさん
△ とみ山	△ おとな	△ おとな	△ おとな	△ おとな	△ おとな
△ とみ山	△ おとな	△ おとな	△ おとな	△ おとな	△ おとな
△ とみ山	△ おとな	△ おとな	△ おとな	△ おとな	△ おとな
△ とみ山	△ おとな	△ おとな	△ おとな	△ おとな	△ おとな



△ あふふ	△ あふふ	△ あふふ	△ あふふ	△ あふふ	△ あふふ
△ あふふ	△ あふふ	△ あふふ	△ あふふ	△ あふふ	△ あふふ
△ あふふ	△ あふふ	△ あふふ	△ あふふ	△ あふふ	△ あふふ
△ あふふ	△ あふふ	△ あふふ	△ あふふ	△ あふふ	△ あふふ
△ あふふ	△ あふふ	△ あふふ	△ あふふ	△ あふふ	△ あふふ



△ あふふ	△ あふふ	△ あふふ	△ あふふ	△ あふふ	△ あふふ
△ あふふ	△ あふふ	△ あふふ	△ あふふ	△ あふふ	△ あふふ
△ あふふ	△ あふふ	△ あふふ	△ あふふ	△ あふふ	△ あふふ
△ あふふ	△ あふふ	△ あふふ	△ あふふ	△ あふふ	△ あふふ
△ あふふ	△ あふふ	△ あふふ	△ あふふ	△ あふふ	△ あふふ

相ひ屋市たろ

大妻屋久たろ

丸

丸

△そめのめ
△ちの梅
△くすくす
△せんてん

△ちの梅
△あひま
△なまめ

△ちの梅
△あひま
△なまめ
△ちの梅
△あひま
△なまめ

丸

△いあ
△あき
△村

△いあ
△あき
△村

△いあ
△あき
△村

丸

丸

△みあ

△みあ

△みあ

△みあ

△みあ

△みあ

△みあ

△みあ

△みあ

△みあ

△みあ

△みあ

え丁中のりるるる



無文

えんま へんま へんま へんま
 きてう ゆてう ちてう ちてう
 おとけ ちてう ちてう ちてう
 わげま ちてう ちてう ちてう
 金ま 金ま 金ま 金ま

あつち ちてう ちてう ちてう
 ちてう ちてう ちてう ちてう
 ちてう ちてう ちてう ちてう

ちてう



無文

巴ひ 金ま 金ま

ちてう

あつち ちてう ちてう ちてう
 あつち ちてう ちてう ちてう
 あつち ちてう ちてう ちてう
 あつち ちてう ちてう ちてう
 あつち ちてう ちてう ちてう

あつち ちてう ちてう ちてう
 あつち ちてう ちてう ちてう
 あつち ちてう ちてう ちてう

ちてう



長崎金平のり

えんま へんま へんま へんま

あつち ちてう ちてう ちてう
 あつち ちてう ちてう ちてう
 あつち ちてう ちてう ちてう

あつち ちてう ちてう ちてう
 あつち ちてう ちてう ちてう
 あつち ちてう ちてう ちてう

ちてう

みろく

小中

多野原渡



山
く
ん
き
え

おのえ

三ノ花

南

15

張

朝日如来けりな庵主道西

加賀登茂乃

加賀屋

卷之六

みもみ

わ

今
ふ
う
へ
ま
う

卷一

今
あ
う
う
へ
あ
う
う

五

山
●
う
ろ
よ
△
せ
ろ

みさき

古次

旨次

小中

明辰

寶日如來けりふ庵主あんしゅ道西だうせい

加賀登義方

加賀屋

卷之六

三

あふんと

わ

冬

△
△
△

卷一

今
●
ろ
ろ
ろ

人
△
子
子
子

五

山
●
う
ろ
よ

世



山

みさう

4

香次



うみき
らんち
こよた
のんみ
あふよ
うらう

えらぬ
おのえ
えらみ

あむなつち

か
うら

中田屋

へ松くえ
へあやま

柳ざん
川むき
えん山
せきえ

うの
おの
えん
えん
えん

三浦屋

へ万ちま
へふんち

さく川
あさろ
おろち
ようの
えんち

あう
まん

三浦屋吉太郎

知屋

わろ
ろ

きん
うり
そのま
あやま
えん

知屋吉太郎

龜田屋

きよき
あき
うき

うきか
いよ
やうき
かき

あのか
あのか

億屋

へき
へき
うき

うき
あき
あき
うき

うき
うき
うき

たつや利き

玉

へき
うき

うき
あき
あき
うき

うき
うき

たまき

えん

一四

四

四

一四

四

さういふあち

さきよ

さきよ

せうし

おの

たし

いふ川

たし

四

ひのやち

さきよ

つま

あり

たきえ

さきよ

いのすけ

さきよ

さきよ

四

たまふ

さきよ

さきよ

さきよ

さきよ

さきよ

さきよ

さきよ

さきよ

さきよ

四

むさ

さきよ

さきよ

さきよ

さきよ

さきよ

さきよ

さきよ

さきよ

さきよ

四

むさ

さきよ

さきよ

さきよ

さきよ

さきよ

さきよ

さきよ

さきよ

さきよ

いふはちふのさし

回

四

いふはちふのさし

四

いふはちふのさし

四

いふはちふのさし

四

いふはちふのさし

四

いふはちふのさし

四

いふはちふのさし

いふはちふのさし

四

いふはちふのさし

四

いふはちふのさし

四

いふはちふのさし

四

いふはちふのさし

四

いふはちふのさし

いふはちふのさし

あてなす

五

四

そてた
あつま
せんさん
んまよ

梅子のる
そめい
きうら
ひとく
うまひち
いあふ
はまらう

四

う
わ
う

う
は
あ
う

つ

あ
あ
う

あ
あ
う

つ

う
は
う

き
い
ま

つ

う
う
う

め
う
う

つ

う
う

あ
う

四

いふかむ
いふかむ
いふかむ

東

女の人

七

2

へたて
まゝ

やえ
少

うろ

かゝるもの大衆

二五七
みきり

松久

いづるを

三

三才

子

夢之至深也

三ノノ

まろく
しん
くお

山乃并
まの

これを穀丁との部

中本居元長

いふやう
うたへ
うたへ

五

吳國志卷之六

卷之五

八十

㊦

くろみち
くろみち
くろみち
くろみち
くろみち
くろみち
くろみち
くろみち
くろみち
くろみち

㊦

くろみち
くろみち
くろみち
くろみち
くろみち
くろみち
くろみち
くろみち
くろみち
くろみち

㊦

くろみち
くろみち
くろみち
くろみち
くろみち
くろみち
くろみち
くろみち
くろみち
くろみち

㊦

元文六
元文六
元文六
元文六
元文六
元文六
元文六
元文六
元文六
元文六

110X
668
154
15



地ろ
寄し
外
足
此

い
川

い

四

い
ま

い
ま

か
え

あ
の



丁未九月十六日

地不食
 寄之
 年
 足
 點

卷之四

いふ

四

3



生

中

あのかた

為